

今月の3冊^{プラス1}



レジリエント・ヘルスケア入門 擾乱と制約下で柔軟に対応する力

編著：中島和江
発行：医学書院 TEL：03-3817-5650
定価：本体 3200 円＋税

安全をマネジメントするためには「目に見えないうまく行われていること」に注目する必要があるというレジリエンス・エンジニアリング理論を、ヘルスケアに適用したレジリエント・ヘルスケアの入門書。医療の質・安全に関する実務や研究における具体的な例を交えて分かりやすく解説している。



ひきこもり問題を講義する 専門職の相談支援技術を高めるために

著：近藤直司
発行：岩崎学術出版社 TEL：03-5577-6817
定価：本体 2000 円＋税

精神科医でひきこもり問題の第一人者である著者が、最新のひきこもり問題のポイントや相談支援技術を講義形式で解説。第Ⅰ部でひきこもり問題の理解を図り、第Ⅱ部で「本人のアセスメントと支援」、第Ⅲ部で「家族のアセスメントと支援」をレクチャーする。



令和元年版 看護白書 看護職の働き方改革—社会の動きと看護現場での取り組み

編：日本看護協会
発行：日本看護協会出版会 TEL：0436-23-3271
定価：本体 3300 円＋税

令和元年版『看護白書』のテーマは、看護職の働き方改革。看護職の働き方の現状、国の働き方改革の概要、日本看護協会の取り組みを解説し、さらに、働き方改革法、ダイバーシティ・マネジメント、評価と賃金の連動などをテーマに、先進的事例から看護職にとっての働き方改革とは何かを考える。

手軽な
+1



まずはケアの話から始めよう

著：山崎勢津子
発行：ゆみる出版 TEL：03-3352-2313
定価：本体 1500 円＋税

本書は、精神科デイケアの作業療法士として日々の現場経験から「ケアとは何か」を思索してきた著者が、架空の「タロウさん」との対話を通じて「ケア」について考え、示していく。